

認定権者記載欄

様式第5-(イ)-④

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-④)

令和 年 月 日

福津市長 原崎 智仁 殿

申請者

住所

氏名

印

私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症に起因して、下記のとおり、
 (注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用
 保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$\frac{B-A}{B \times 100}$

B × 100

減少率 % (実績)

A : 申込時点における最近1か月間の売上高等 円

B : Aの期間に対応する前年の1か月間の売上高等 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B+D) - (A+C)}{B + D} \times 100$

B + D

× 100

減少率

% (実績見込み)

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等 円

D : Cの期間に対応する前年2か月間の売上高等 円

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) ここには「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(注3) 企業全体の売上高等を記載。

福商第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間： 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名 福津市長 原崎 智仁 印

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

(表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

業種(※1)	最近の売上高	構成比
業	円	%
業、業(※2)	円	%
業	円	%
業	円	%
全体の売上高	円	100%

※1：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2：指定業種の売上高を合算して記載することも可

(表2：最近1か月間及び前年同期の売上高等)

企業全体の最近1か月の売上高	年 月	【A】	円
企業全体のAの期間に対応する前年同期の売上高	年 月	【B】	円

(表3：Aの期間後2か月間の見込み売上高等)

企業全体のAの期間後2か月の見込み売上高	年 月	円
	年 月	円
計		【C】 円

(表4：企業全体のCの期間に対応する前年2か月の売上高等)

企業全体のCの期間に対応する前年2か月の売上高等	年 月	円
	年 月	円
計		【D】 円

(最近1か月の企業全体の売上高の減少率)

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(直近3か月間の売上高等の実績見込み)

$$\frac{【B+D】 \text{円} - 【A+C】 \text{円}}{【B+D】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(注) その他必要書類

認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証の写しなど)

上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳、昨年度の確定申告の写しなど)の提出が必要。

記載のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

住所 _____
 電話番号 _____
 事業者名 _____ 印
 代表者名 _____